

平成20年度後学期 学生による授業評価アンケート調査 (最終)
「アンケート結果に応じて」

所属部局	人文学部		氏名	鳥畑与一	
講義コード	2373023010		講義名	国際金融論	
開講曜日	月・水曜日	3/4時限、5/6時限	専門科目		
授業回数	28回	休講回数	0回	補講回数	0回
				受講登録者数	67人

成績評価に際し注意した事項

- ①シラバスおよび授業ガイダンス時に成績評価の方法を事前に説明した。
- ②小テストを4回行い、その都度答え合わせを行うと同時に、評価を明示した。
- ③レポートについては授業期間内にコメントをつけて返却し、改善点を明示した。

報告内容

今回は、「100年に一度」と呼ばれるサブプライム金融危機が進行中でもあり、国際金融論のテキストをベースにしたシラバスでも記載した授業内容を大きく変更し、現実に進行している金融市場問題を中心に講義を行うことを、最初のガイダンスで説明、了解を得た上で進めた。その意味で、授業内容の消化不良等が心配されたが、問い12「授業の難易度」も満足率68.9%、平均値7.1 (A-) であり概ね好評であったように思われる。問2「板書の読みやすさ」の満足率68.9%、平均値7.0が最も悪い評価であったが、原因は悪筆によるものであり、その対応としてパワーポイントを使った講義や資料配布で補った。

その他の評価点については、満足率80%以上であり、問い4「授業のテーマの明確さ」、問い13「知識・技術が身に付いた」、問い9「学生の質問に応じる姿勢」等は満足率90点以上であり、自由記述でも「シラバスの内容とは違ったが、リアルタイムの出来事の解説は非常に良かった」など高い評価が得られていた。

